

サポート隊だより 10号^{12/22}

4年生冬の星座を観察する会

(発行: 観音寺小学校サポート隊)

12月15日(金)19時~20時30分

4年生親子が観音寺一高天体部と星座のお勉強!

毎回星座観察会をサポートしてくれる中山さん(蛭子)からの報告です。

【天体に興味を持った4年生親子が参加して冬の星座を観察する会が開かれました。当日は、観音寺第一高等学校の天体部の生徒さんと顧問の先生が、始まる前から屋上に天体望遠鏡を設置し、当日見える星座と主な星のデータと国際宇宙ステーションの軌道を調べてスタンバイしてくれました。

昼間は快晴で雲一つない天候だったので、「この様子なら今年こそは…」とサポート隊の参加

者は夕方までなんとか空を見上げました。夕食後、やや薄雲が出ていましたがそれでも18時過ぎには雲の間から少し星が見えていたので予定を変更して星座の観察を先にすること



にしました。ところが始まってみると雲に覆われた空は星を観察する状況ではなく予定通り冬の星座の学習と高校生が出してくれる星にまつわるミニクイズによる勉強会となりました。

天体に興味を持っている4年生たちは惑星のクイズに積極的に解答し、高校生のお兄さんやお姉さんに逆に質問して有意義な時間を過ごしました。

屋上では早くから設置してくれていた天体望遠鏡で、全員が高稲積さんの鳥居を見ました。逆さに見える様子から望遠鏡の仕組みを学びました。残念ながら当日は、星が見えなかったけど、これを機会にテレビを見る時間を親子で夜の星座を見る機会にしてほしいと願いながら観察会を終えました。】

今回のサポートメンバーは、高橋(有明)、矢野(瀬戸)、高橋(茂木)、平口(坂本)、でした。なかなか天候に恵まれず観察会が上手く実施できませんが、親子で参加する事や高校生とふれあう機会にもなるので、継続していきます。

